

問1 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

1. 明るくなり、温度が高くなる      2. 暗くなり、温度が高くなる      3. 暗くなり、温度が低くなる      4. 明るさは変わらず、温度だけが低くなる

問2 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

1. 光っている      2. あたたかくなっている      3. かたくなっている      4. ふるえている

問3 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

1. 小さくふるえている      2. ふるえが止まっている      3. 大きくふるえている      4. まったくふるえていない

問4 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどうなりますか。

1. 明るい部分の大きさがまったくかわらない。      2. 明るい部分の大きさがかわる。      3. 明るい部分がすべて消えて暗くなる。      4. 明るい部分の色が青色にかわる。

問5 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。

1. まわりと何も変わらない      2. まわりよりも暗くなる      3. まわりよりもつめたくなる      4. まわりよりも明るくなる

問6 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

1. 上がる      2. 下がる      3. 下がってから上がる      4. 変わらない

問7 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

1. おおきくなっている      2. ひかっている      3. あたたかくなっている      4. ふるえている

問8 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。

1. 階段のようにカクカクと曲がっている      2. まっすぐな線のようになっている      3. 丸い円を描くように回っている      4. 波のようにうねうねと曲がっている

問9 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

1. 紙の色      2. 日光の強さ      3. 虫めがねの大きさ      4. 虫めがねと紙のきより

問10 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。

1. 明るさは変わらないが、温度は低くなる      2. さらに明るくなり、さらに温度が高くなる      3. 暗くなり、温度が低くなる      4. 明るくなるが、温度は低くなる

問11 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどうなりますか。

1. 明るくなるが、温度は低くなる      2. 明るくなり、温度が高くなる      3. 暗くなり、温度が低くなる      4. 暗くなるが、温度は高くなる

問12 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

1. つたわらなくなる      2. 大きな音になる      3. そのままつたわり続ける      4. 高い音になる

問13 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

1. 暗くなるが、あつくなる      2. 明るさは変わらず、つめたくなる      3. 暗くなり、つめたくなる      4. さらに明るくなり、あつくなる

問14 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

1. まっすぐに進む      2. 曲がりながら進む      3. 途中で止まって進まなくなる      4. ぐるぐる回りながら進む

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	<b>答え 1</b> 明るくなり、温度が高くなる	はね返した日光をたくさん重ねて当てると、当たっているところは、より明るくなり、より温度が高くなります。
問2	<b>答え 4</b> ふるえている	音がつたわるとき、音をつたえているものはふるえています。
問3	<b>答え 3</b> 大きくふるえている	大きい音が出るときは、音を出しているもののふるえが大きくなります。
問4	<b>答え 2</b> 明るい部分の大きさがかわる。	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえることで、日光が当たっている明るい部分の大きさがかわります。
問5	<b>答え 4</b> まわりよりも明るくなる	虫めがねで日光を集めると、日光が当たった部分はほかの部分よりも明るくなります。
問6	<b>答え 1</b> 上がる	はね返した日光が当たるとその場所の温度が高くなるため、温度計の目もりは上がります。
問7	<b>答え 4</b> ふるえている	ものから音が出るとき、そのものは細かくふるえています。
問8	<b>答え 2</b> まっすぐな線のようにになっている	はね返した日光はまっすぐに進むため、かべに届くまでの通り道もまっすぐな線になります。
問9	<b>答え 4</b> 虫めがねと紙のきより	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえると、日光が当たっている明るい部分の大きさをかえることができます。
問10	<b>答え 2</b> さらに明るくなり、さらに温度が高くなる	日光を重ねる枚数を増やす（たくさん重ねる）ほど、当たっているところはより明るくなり、より温度が高くなります。
問11	<b>答え 2</b> 明るくなり、温度が高くなる	かがみではね返した日光が当たったところは、光が当たることで明るくなり、温度も高くなります。
問12	<b>答え 1</b> つたわらなくなる	音をつたえているもののふるえを止めると、音はつたわらなくなります。
問13	<b>答え 4</b> さらに明るくなり、あつくなる	虫めがねで集めた日光の明るい部分を小さくするほど、その部分は明るくなり、あつくなります。
問14	<b>答え 1</b> まっすぐに進む	かがみではね返した日光は、曲がったりせずにまっすぐに進む性質があります。